

あそびをまじめに あそびあむ

天候に左右されず好きな遊具などで遊べる全天候型の施設「あそびあむ」。ねんねの赤ちゃんやよちよちの子も達がゆったり遊べるコーナーでは目や耳、指先を使って五感で感じる「あそび」がいっぱいあります。大人と一緒にワクワク、ドキドキできる、あそびのスタジアムです。

子どもと多世代の大人と一緒に「あそび」を体験する機会をつくり、子育てに関する相談、情報の発信をすることで、子どもの健やかな成長をサポートします。

【問い合わせ】
あそびあむ(05・5050)



▲ソフトマットで遊ぶ親子

「あそび」でつながる親子の絆

子どもにとって「あそび」は、食べる・寝ると同じくらい大切なものです。ワクワクして遊びながら、色々なことに気付き、工夫し、挑戦するそのまなざしは好奇心そのもの。その好奇心こそが子どもの主体性を伸ばします。また、親もそんな姿を見て子どもの興味や成長に気付かされることもあり、親子共に成長していくことができます。

今、子どもを取り巻く「あそび」の環境は大きく変化しています。そんな今だからこそ、あそびあむは、ワクワクする体験を通して「親子の最高の笑顔」が生まれるよう、これからも「あそび」にまじめに取り組めます。

まち全体があそびの場

「あそびあむ」の開設以来、活動や運営に支援をいただいている人が中心とな



▲遊 BixS の活動 (パン教室あそびの様子)

り、8月に特定非営利活動法人遊 BixS(あそびつくす)が設立されました。これまでの「あそびあむ」の実績を生かしながら、子育て世代の親や市民が企画し実践する、新しい「あそび」を展開することを目的としています。

「まち全体を『あそび』のフィールドに」をキーワードに、山・川・海といった自然や、その地域で活躍している人など、舞鶴の豊かな資源を生かした「あそび」を「どこでもあそびあむ事業」として企画・実施しています。また絵日記やアートを通じて、孤立しがちな子育て世帯が交流できる「子育て交流事業」も進めています。

「あそびあむ」が大切にしている「あそび」へのこだわりを生かし、遊 BixS が関係機関や各種団体と連携しながら、

動のエリア・静のエリア

屋内では年齢によって、遊べる場所や遊具などを選ぶことができます。動のエリアは、主に2歳以上が木の玉プールやソフトマットの上で遊んだり、張り巡らせたロープをくぐったりと、体を元氣いっぱい動かすことができ、親子で楽しめる場となっています。他にも、お絵かきコーナーや身近なもので創作できる場所があり、子どもの創造力を養うこともできます。静のエリアは、主に0歳から7歳が木のおもちゃで遊んだり、絵本の読み



▲動のエリア

「いっぱい遊んでみんなで笑おう」を合言葉にあそびあむ事業を企画・実践していきます。

今後予定しているあそび事業

◆どこでもあそびあむ@神崎
〜ひとあそび〜

【日時】12月19日(日)15時〜17時

【場所】神崎海水浴場

【内容】たいまつを作って火をつけて歩く

【定員】先着5組

【申し込み方法】専用申込フォーム(下コードからアクセス可)で。



◆きよくせんとちよくせん

【日時】来年1月7日(金)〜10日(祝)10時30分から、13時30分から、15時30から

【場所】あそびあむ

【内容】舞鶴市出身で画家の垂谷知明さんを講師に参加者同士で協力して絵を描くゲーム

【対象】4歳以上(4〜6歳の未就学児は保護者同伴)【定員】先着各5組

【申し込み方法】専用申込フォーム(下コードからアクセス可)で。



▲遊 BixS のロゴマーク



株式会社 ホリグチ
児島 信行 さん

遊 BixS が、自然や人を巻き込み「あそび」を通じて舞鶴に暮らす人たちが、各種団体と一緒に、豊かなあそびを体験する活動を行いたい。そしてその楽しさや重要性に気付いてもらい、私たちの住む地域が、より良いあそびの環境となるよう、働きかける活動を続け、みんなで子ども達の未来を作っていきたいと考えています。仕事で忙しい父親の皆さんにも、少しでも子育てに興味をもってもらい、笑顔いっぱいの家族がたくさん増えてほしいと思っています。

遊 BixS で活動する人の声



コミックエッセイスト
岡山 茉莉 さん

2016年に埼玉県から舞鶴に移住した当時、0歳と2歳の息子の子育てに奮闘中ということもあり、新たな場所での生活に不安もありました。そんな時に舞鶴の人々から「子どもは宝や」「子ども達の声があると村に活気が出てええなあ」など、たくさんの温かい言葉を掛けていただきました。遊 BixS での活動を通して、その時に私が感じたように「温かいまなざしを向けてくれている人達がいる」と実感してもらえるような楽しい交流の場を作っていきたいです。



▲静のエリア

◆乳児あそびの体験
毎月第2・4水曜日に2歳未満児とその保護者を対象に身近なものに触れて親子で遊ぶ
◆パパと赤ちゃんあそびの体験
毎月第2日曜日に4か月〜1歳6か月児とその父親(夫婦での参加可)を対象に身近なものに触れて父親と遊ぶ
(全通)21ページに関連記事

間かせやままごとあそびなどができるほっこりする空間で、他の利用者とのコミュニケーションの場としても最適です。

定例イベント

◆乳児あそびの体験

毎月第2・4水曜日に2歳未満児とその保護者を対象に身近なものに触れて親子で遊ぶ

◆パパと赤ちゃんあそびの体験

毎月第2日曜日に4か月〜1歳6か月児とその父親(夫婦での参加可)を対象に身近なものに触れて父親と遊ぶ
(全通)21ページに関連記事